

# コロンビア編 Part 1： 低価格ロボットデリバリー サービス Kiwibot



**David Rodríguez**  
Head of Business, Kiwibot

JOI Venturesコロンビア編をお届けします。JOIとPROCOLOMBIA（コロンビア投資貿易観光振興機構）がタイアップして、日本でビジネス拡大、日本企業との連携・協業を模索する、次世代を担う有望なコロンビアのベンチャー企業を紹介します。

今号は、2017年に設立されたデリバリーロボットスタートアップのKiwibotです。Head of BusinessのRodríguez氏にうかがいました。

**デリバリーロボットのスタートアップが多く存在するなかで、Kiwibotを設立した理由、他社との違いやKiwibotの強みは何ですか**

現在、デリバリーサービスの価格帯は高く設定されており、米国では1回の配達料として5～15ドルを支払わなければなりません。そこでわれわれは、限りなく無料に近い低価格でデリバリーサービスを提供したいと考えました。食料などの商品をオンラインで買ったなら1時間以内に、送料はほぼかからずに届く。そんなロボットデリバリーのサービスを、個人でも法人でも安価に利用していただけるプラットフォームの構築を目指しています。

新鋭企業として、たくさんの実験を重ねることで、よりよいサービスを提供するために、何が問題かを探っています。3カ国で行った実証実験では競合他社よりもローコストでデリバリーに必要なインフラを構築することに成功し、10万件を超えるオーダーを受注しました。

われわれの強みは主に2つあります。1つは、ロボットのみによるデリバリーサービスの構築にこだわらずに、「セミオートサービス」としていること。また一方で、「フルスタックサービス」、つまり、ロボットデリバリーにおけるすべてのプロセスをわれわれがコントロールすることで、どこでも短い準備期間でデリバリーサービスを開始できるということです。

**現在、どのようにKiwibotが使われていますか**

まずBtoBモデルでは、今年から2022年にかけて50台のデリバリーロボットを使い、「より安く、より早く」をモットーに、コロンビアのメデジンで宅配アプリのRappiと、カリフォルニア州サンノゼでEコマースプラットフォーム運営のShopifyと組んでサービスを提供していきます。2021年はさらに、LAでShopify、フードデ



## Competitive Landscape

	 Humans	 Kiwibot	 Starship	 Serve	 Amazon	 Marble	 Robby
Robot cost	\$3,000 (Hiring cost)	\$3,000	\$7,000	\$23,000	\$20,000	\$13,000	\$9,000
Lifetime	6 months (Courier churn)	18 months	18 months	18 months	18 months	N/A	N/A
Cost/hour	\$17.65	\$4	\$30	\$70	N/A	N/A	N/A
Coverage scope	4 miles	2 miles	2 miles	2 miles	2 miles	2 miles	2 miles
Fleet in the US	2m Couriers	50 robots	50 robots	< 10 robots	< 5 robots	< 5 robots	< 5 robots
Funding		\$4.5m	\$80m	\$ Corporate	\$ Corporate	\$13m	\$7m
Head count	2m	35 people	170 people	80 people	70 people	35 people	25 people
Orders	3B	+ 100,000	+ 10,000	< 1,000	< 1,000	< 1,000	< 1,000
Technologyw		Parallel Autonomy	Chasing "Full Autonomy"	Chasing "Full Autonomy"	Chasing "Full Autonomy"	Chasing "Full Autonomy"	Chasing "Full Autonomy"
Business Model	Independent Contractor	ONLY B2B Option	Own app	Corporate	Corporate	N/A	N/A

リバリーのOlo、デリバリー管理の Ordermarkと、コロラド州デンバーでフードサービス事業のSodexoと共同で100台のデリバリーロボットを使用する予定です。

BtoCモデルについては、カリフォルニア州バークレーやデンバーですでにサービスを導入し、先ほど申し上げたとおり10万件以上のオーダーを受注しました。これらの都市では、地元大学や行政の手厚いサポートと協力により、われわれのロボットを歩道で稼働させる許可を得ることができました。また、台湾の台北でも実証実験を行い、世新大学による全面的な支援をいただきました。

### 日本市場で、協業の可能性が高い業種は何ですか

現在、われわれはすでにマーケットプレイスを構築したクライアント様を対象に、飲食店や行政、アグリゲーターなどとの新たなBtoBビジネスのチャンスを探っています。日本産業に照らすと、都市ビジネスを展開する総合商社、電力会社、ガス会社、データ関連企業などと協業していければ嬉しいです。また、これまでに複数の大学と連携して都市におけるロボットと市民の関係を築いてきた経験を活かし、さらに多くの工業大学とのパートナーシップを結んでいきたいと思っています。

またわれわれは、ソフトウェアの開発に加え、独自のハードウェアも設計、製造していますが、ハードウェアのメーカーとのコラボレーションも行っていきたいと思っています。

**COVID-19により、対面を要さないデリバリーロボットは、さらにビジネスの可能性が広がったと思います。事例があればお聞かせください**

米国における新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、マスクや消毒ジェルなどの衛生用品のデリバリーをバークレーとデンバーで行いました。その際には、衛生管理を徹底したPoint-to-Pointで（ある場所から別の場所に）自動配達するシステムを構築しました。また、メデジンではいかなる種類の商品でもデリバリーできるロボットも導入しました。COVID-19の世界的流行という局面において、Kiwibotのサービスの有効性が認知され、行政、NGO、企業、病院、大学、飲食店、高齢者介護施設など、さまざまな組織での活用の可能性が広がったのではないかと考えています。

#### お問い合わせ

##### JOI事業企画部

E-mail: bd@joi.or.jp, TEL: 03-5210-3311

##### David Rodríguez

Head of Business, Kiwibot

E-mail: d@kiwibot.com, URL: <https://www.kiwibot.com/>

##### ProColombia

(コロンビア投資貿易観光振興機構)

外国直接投資・観光担当 玉城 瞳子

ttamaki@procolombia.co